



## ◎ごあいさつ

みなさま、本当にあきれるほどの暑さが続いていましたが、急に、夏のど真ん中から、すっと気温は下がりタオルケット1枚では風邪をひきそうです。疲れが残っている今は、すこし体を休め、無理をせず、体力の復活に備えましょう。

## 今月のことば

今、何をがんばればよいのか？ 大変な世の中になりつつあります。このまま流されては、たまったものではありません。しっかりと自分の心を魂を全身全霊で鼓舞し、少なくとも魂を売り渡さないようにしましょう。 院長

## ●院長より

### ① マルチスタイル画像システムについて

今までの院内にある画像診断機器のすべての情報が、あたらしい Spra Grande CT が導入されたことにより、あふれるがごとく増加したため急速、これにこたえられる能力を持つサーバーが必要になりました。したがって 大病院同等の設備の設置に踏み切りました。 巨大サーバー (情報を蓄えるところ) です。

### ② 高血圧の治療とは、単刀直入に言いますと、血圧の急変動による事故(脳溢血、脳血栓など)を防ぎ、後々の脳梗塞、これに付随する認知症などの発症を防ぐためと言えますね。

### ③ 熱中症の名残りが続いています。だるさ、あたまがすっきりしない、意欲がない、食欲がないなどの症状がありましたら、早めに対処いたしましょう。

### ④ 患者さんからの質問/ 重症なケースとは？ 当院ではたくさんの重症な病気の方の治療を、毎日のようにしています。帯状疱疹ヘルペスや帯状疱疹後神経痛、肺炎、急性膵炎、腸閉塞、意識がもうろうとした熱中症、脳溢血寸前の高血圧脳症、突発性の不整脈、狭心症発作、呼吸不全による低酸素血症、喘息発作を伴う気管支炎、高熱を呈する腎盂腎炎、黄疸をともなう胆管癌の応急治療、骨盤腹膜炎、下肢閉塞性動脈硬化症の治療、痛みが取れない難治性の胸腰椎変形性脊椎症の治療、外傷(緊急来院の打撲、挫切創など)、、、以上の治療のため神経ブロック・手術に入りますと大変お待たせしてしまいます。そうになったらごめんなさいね。

### ⑤ マルチプルな作業や仕事とは？ 同時にいくつもの仕事を行うことで、たしかに当院のような総合診療(上記④参照してください)を一人でするには、院内を走り回り、同時治療をしていかないと、追いつきません。ピリピリしていたらごめんなさい。

### ⑥ メタボ・いびき、つまり無呼吸症候群のことを意味します。みなさまが思っている以上の災害がからだにおよんでいきます。





- ⑦ 薬はさじ加減、再び、お子さんの量の微量の薬で効きすぎてしまう患者さんがいらっしやいました。
- ⑧ 「新医療」の原稿が完成し、投稿しました。この業界では、評価されている医療雑誌だとか。10月下旬に、発刊されます。その時は皆様に紹介させて下さい。

○患者さんからの質問

バーチャル内視鏡はいつからなのですか？ 質問が増えております。まだすぐにはできませんが、着実に準備をしてゆきます。たしかに 64 列以上の機能をもったCT装置で可能となるものですので、どこでもできるというものでもありません。

●患者さんから（意見箱などより）

- ①「待ち時間が 遅すぎます。」おそらく、大変長くお待たせし、後からいらした患者さんが呼ばれているのに、よばれない。どうして？それに、もっと、てきぱき仕事をしてよ。ということのように推察いたします。まず、検査予約・診療予約の方がいらっしやいます。その方々は、予約時間にお呼びできるように努力しています。また、前ページ④と⑤にあるように、治療に急を要する方が先になったり、重症な方に時間を要したり致します。今後どうしてお待たせしているのかを、随時お伝えするようにしていきますね。長時間お待たせする日に来院された方、本当にごめんなさい。
- ②こちらの夏休みに入る寸前で薬がなくなってしまった方々がいらっしやいました。私たちが気が付かず、休みに入ってから数名の方に院長が連絡を受け、その場をしのぎましたが毎年のことですので、あらかじめ準備するように致します。

◎ふたたび機械の話

とにかく被ばく率が低減されました（あたらしいCT）。また情報量がきわめて多く、皆様により多くに、より正確な、目で消える画像をおみせいたします。

○8月の院長の活動紹介

- 5/（水）新しいサーバー設置について 検討
- 8/（土）地元町内会 盆踊りドクター待機 白髭神社にて
- 18/（火）松戸市医師会定例理事会 衛生会館
- 20/（木）松戸市小児急病救急センター出勤 市立病院
- 21/（金）医学雑誌「新医療」に投稿 最終打ち合わせ
- 28/（金）マルチスタイル画像システム（サーバー含む）導入 決定

今年の夏は、猛暑が  
続きましたね。  
私は、北海道出身の為か  
夏は苦手ですが、夏バテせずに  
過ごすことが出来ました。担当  
島津

